

東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所(東海L3廃棄物埋設施設)の
安全性に関する確認事項(案)

平成27年12月17日

生活環境部防災・危機管理局原子力安全対策課

1 安全性確認に当たっての基本的視点

- ・ 埋設施設の設置や規模(埋設能力)の考え方が合理的なものであること。
- ・ 廃棄物埋設に伴う放射性物質による環境への影響が十分に小さいこと。
- ・ 埋設作業に係る安全管理体制が適切なものであること。
- ・ 異常等発生時の対応体制が適切なものであること。
- ・ 環境モニタリングが適切に実施され、結果は公開されるものであること。

2 重点確認項目

重点確認項目		主要論点
埋設施設の 必要性	1 施設設置の考え方	・廃棄物の処理処分に係る方針 ・敷地内埋設の考え方
	2 埋設能力	・埋設廃棄物の物量の算定根拠 ・減量化等の取組
埋設施設の 安全設計	3 対象廃棄物の種類・性状	・廃棄物の発生源と含有物質 ・放射性物質の種類, 濃度 ・物理化学的性質と環境影響
	4 立地環境が埋設施設に及ぼす 影響	・地質, 地盤, 水理 ・土壌, 地下水の物理化学的性質 ・立地環境の経年変化等
	5 自然現象による影響	・地震・津波・洪水等の考慮
	6 放射性物質の閉じ込め機能	・天然バリアによる移行抑制効果 ・放射線遮へい
	7 事故・故障の未然防止対策	・火災対策等
	8 周辺公衆の線量評価 (埋設段階・保全段階・管理 期間終了後)	・評価シナリオ, 評価条件, 評価基準等の 考え方 ・事故想定と評価
	9 廃止措置	・廃止措置の開始時期, 具体的措置 ・廃止措置後の土地利用
安全管理体制	10 埋設作業に係る安全管理	・埋設廃棄物の検認 ・埋設方法(安全上の要求事項) ・作業員の放射線管理, 教育訓練
	11 保全期間中の管理	・定期的な評価
	12 地下水等モニタリングの方針	・頻度, 項目, 実施箇所等の考え方
	13 異常時の措置	・異常時の対応体制 ・資機材の配備
参考事項	14 先行事例(原子力機構放射性 廃棄物埋設施設)	・埋設実地試験で得られた知見

